



2015・9・1

第 214 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

戦争法案廃案へ、世論盛り上げに全力を

8・30の熱気さらに広げよう

「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」がよびかけた8月30日の「戦争法案廃案！安倍政権退陣！8・30国会10万人・全国100万人大行動」に応え、国会周辺には12万人が参加、全国では1000カ所超の地域で行動が組まれました。全国の九条の会は国会に代表を送るとともにそれぞれの地域で集会や宣伝を行い、野党間の共同の実現にも積極的役割を果たしました。

しかし自民・公明与党はこうした世論の盛り上がりに加え、参議院の審議でもしばしば答弁不能に陥るなど、追い詰められた結果、憲法の「60日条項」をたよりに衆議院の3分の2以上の多数による再議決で法案を成立させることを検討し始めています。

全国の九条の会が反対世論盛り上げに向け総決起することが期待されます。

立場超えて広がる戦争法案反対

【秋田県羽後町】 秋田県の羽後町議会では、3月議会では、「集団的自衛権行使を容

認した閣議決定に反対、撤回を求める」陳情を賛成6人、反対9人で否決しました。ところが6月議会では、羽後町九条の会が出した戦争法案の「撤回・廃案を求める」陳情が賛成10人、反対5人で採択しました。

4人が反対から賛成へ。その1人、無所属の阿部養助さん(65)は、「前は『時代が変わったから』と言われてはそうかな、と。でも最近はちょっとまずいぞ、と。ほとんどの憲法学者が反対している。9条改憲につながるなら自分も絶対反対だ」と言います。

【高知県土佐清水市】 とさしみず九条の会は8月6日夕、市内の中央公園で「安保法案反対憲法九条を守る市民の集い」を開き、約100人が参加しました。市民が次々と戦争法案反対の思いを語りました。

土佐清水市議の3人が発言。市議会では戦争法案の廃案を求める意見書が5対6で否決されましたが、この意見書に賛成し自民党を除名された岡本詠市議(42)が参加し、「アメリカの戦争に参加しかねないものに賛成はできない。市民の声に反する。一緒に

頑張ろう」とよびかけました。

【広島県三次市】 広島県三次市で、8月23日、九条の会など9団体がよびかけた「戦争法案反対県北行動」と銘打った2回目の集会とデモが行われました。

主催者あいさつの後、「ストップ・ザ安保法制」庄原市民の会を代表して福山権二同市議会副議長や、自民党の下森昭県議が来賓あいさつ。参加者は「戦争法案絶対反対」などとコールしながら行進しました。

中谷防衛相事務所前でスタンディング

【高知県高知市】 高知市の介良(けら)9条の会は高知市の中谷元・防衛大臣事務所前で8月17日、戦争法案廃案と中谷氏の辞任を求めるサイレント抗議行動を行いました。介良(けら)9条の会がよびかけ、60人が参加。歩道に「憲法も国会も無視なんて」「大臣失格中谷元」のプラカードを並べ、帰宅する車に静かに訴えました。多くの車から注目され、手を振る人もありました。

参加した竹村昭三さん(86)は、戦時中、特攻隊になるための訓練をしていました。「この事務所の南側に忠霊塔がある。後輩や一緒に遊んだ友人も入っている。戦争は全部奪う。この地域の人には戦争を二度と繰り返してはいけない思いが強い」と語りました。

500名余連名のチラシを全戸に配布

【兵庫県丹波市】 丹波市の青垣、市島、柏原、春日、氷上、山南の6つの「9条の会」は、昨年末、池辺晋一郎さん、内田樹さんなど8著名人が発表した「戦争法阻止」のアピールへの賛同を500名を超える市民から集めました。

旧町ごとに、元町議会議員、議員、校長、画家、歌人、農業委員、教員、自治会会長など、ほとんど分野の人びとが氏名を公表し決意を記しています。丹波市9条の会ネットの事務局は、B4大裏表のチラシにし、8月15日、神戸新聞などに折り込みを行い全世帯に配布しました。

小6生も戦争法案の論理矛盾を批判

【和歌山市楠見地域】 楠見子連れ9条の会は8月7日、「STOP! 戦争法案楠見でもデモ」を実施し、70人が参加しました。

出発集会で2児の母親は、「安倍首相の説明は誤解を生むような話ばかりです。自衛隊員の命、私たちの命、外国の人たちの命、たいせつな命なのに国民をバカにしています。世の中を動かしているのは私たちの行動です」と訴えました。小学6年生の女子も「戦争法案のことがわかりません。難しいからじゃなくおかしいからです。外国の戦争に武器をもって参加することがどうして日本のためなのでしょうかと怒りました。

集会後、参加者らは子どもたちといっしょに、「アンパンマンのマーチ」など歌いながら楠見地域を行進しました。

市民が看板掲示場所を申し出

【兵庫県川西市】 川西市で「海外で戦争する国にさせない! 憲法9条を守り活かそう」との大型看板がお目見えしました。

場所は、川西市立中央病院近く、奥山鉄工所の壁面で縦1.8m、横9mの大きさです。9条の会かわにしが、奥山鉄工所の奥山敏也さんから「今の安倍政権の暴走は怖い。何としても憲法を守り抜きたい。良かったらう

ちの広告看板スペースを使ってください」と申し出を受け、制作しました。

「自分たちも立ち上がらねば」と

【神奈川県海老名市】 海老名市で8月9日、えびな・9条の会のよびかけによる戦争法案反対の市民集会とパレードが行われ、250人が参加しました。

集会では各界・団体から11人があいさつ。集会後のパレードでは、沿道からの激励や会社員の飛び入り参加がありました。

これまで今回のような大掛かりな行動はありませんでしたが、近隣自治体ですすむ取り組みを受けて、海老名でも声を上げようと開かれました。えびな・9条の会事務局は、「大勢の参加もあり、画期的な取り組みとなった」と話しています。

戦争法案No!の思いをうた声で

【新潟・音楽九条の会】 新潟県音楽九条の会は8月10日、新潟市役所わき広場で、戦争法案反対を訴える歌による宣伝を行い、炎天下30人が参加しました。

参加者が憲法の条文を書いた横幕や戦争法案阻止のプラカードを掲げ、アコーディオン、ギター、バイオリンの伴奏で「折り鶴」「青い空は」など平和の歌を合唱しました。

事務局の五十嵐ノブ子さんが「今日は戦争法案阻止で思いの丈を訴えよう」とよびかけました。

参加者はリレートークで「70年前の今日、佐渡汽船がアメリカ軍艦載機に銃撃され、15人が亡くなった。父も銃撃され、片腕を失った。戦争法案は絶対通してはならない」「戦争法案が通れば軍事費が突出し、福祉が

削られる。戦争法案阻止は生活を守るためでもある」と訴えました。

九条の会結成の便り

【長野市戸隠地区】 8月6日、「戸隠九条の会」が発足しました。

この日、戸隠地区では陶芸家の鈴木実さんらのよびかけで「戦後70年に考える戸隠の夕べ」が開かれ、70余名が参加、沖縄出身の親里千津子さんが「憲法九条は世界の宝」と題して講演。参加者からは、「テレビを見ながら不安を感じる毎日。何もできないと思っていたが、声をあげなければいけないと教えられた」などの感想が出され、「九条の会」の結成が確認されました。

【長野県伊那市】 伊那市竜東地区で8月8日、「竜東九条の会」が結成され、「戦争法案は廃止！緊急アピール」を採択、ポスターの貼り出し、国にむけた請願署名などを、集落ごとに世話人を活動をすすめていくことを決めました。呼びかけ人は50人を超え、会員は130人。ポスターは「家の外壁、物置小屋、玄関、居間などに貼ってもらうことが世論づくりになる」と地域中に貼りめぐらすことにしています。

【大分市津留地区】 戦争法案に反対し、憲法9条を守りぬこうと大分市津留地区の結成総会が8月23日、50人が参加して開かれました。よびかけたのは同地区に住む牧師、住職、大学教授、自治会役員ら。

結成総会では学習会や住民署名をすすめるとともに、戦争法案廃案を訴える毎週金曜日の交差点スタンディングなどを決めました。また、地域住民の戦争体験報告、宇都宮妙弁護士講演がありました。